

## 別記

### ○個人情報取扱特記事項

#### (基本的事項)

第1条 受注者は、この契約による事務を処理するに当たり、高松市の定める高松市個人情報保護条例（平成10年高松市条例第7号）及び本個人情報取扱特記事項（以下「本特記事項」という。）に基づき、個人の権利利益を侵害することのないよう、この契約による事務において利用する個人情報（以下「個人情報」という）を適正に取り扱わなければならない。

#### (責任体制の整備)

第2条 受注者は、個人情報の安全管理について、内部における責任体制を構築し、その体制を維持しなければならない。

#### (作業責任者等の届出等)

第3条 受注者は、個人情報の取扱いに係る作業責任者及び作業従事者を定め、書面により高松市病院事業管理者（以下「発注者」という。）に届け出なければならない。

2 受注者は、作業責任者又は作業従事者を変更する場合は、事前に書面により発注者に届け出なければならない。

3 作業責任者は、本特記事項に定める事項を遵守するよう作業従事者を監督しなければならない。

4 作業従事者は、作業責任者の指示に従い、本特記事項に定める事項を遵守しなければならない。

#### (作業場所の特定等)

第4条 受注者は、個人情報を取り扱う場所（以下「作業場所」という。）を定め、この契約による事務の着手前に書面により発注者に届け出なければならない。

2 受注者は、作業場所を変更する場合は、事前に書面により発注者に届け出なければならない。

- 3 受注者は、発注者の事務所に作業場所を設置する場合は、作業責任者及び作業従事者に受注者が発行する身分証明書を常時携帯させ、事業者名及び氏名が分かるようにしなければならない。

(教育及び研修の実施)

第5条 受注者は、個人情報の保護、情報セキュリティに対する意識の向上、本特記事項における作業責任者及び作業従事者が遵守すべき事項その他この契約による事務の適切な履行に必要な教育及び研修を、作業責任者及び作業従事者に対して実施しなければならない。

- 2 前項について、受注者は、在職中及び退職後においても同様であることを作業責任者及び作業従事者に周知しなければならない。

(秘密の保持)

第6条 受注者は、この契約による事務を処理する上で、直接又は間接に知り得た個人情報を第三者に漏らし、又は不当な目的に使用してはならない。この契約が終了し、又は解除された後も、同様とする。

(個人情報の受領)

第7条 受注者は、発注者から個人情報を受領する場合は、発注者が指定した方法、日時及び場所で行うものとし、発注者に個人情報の預り証を提出しなければならない。

(再委託)

第8条 受注者は、個人情報を自ら取り扱うものとし、個人情報を取り扱う事務の全部又は一部を第三者へ委託（以下「再委託」という。）してはならない。ただし、発注者の承認を得た場合は、この限りでない。

- 2 受注者は、前項ただし書に規定する承認を得ようとする場合は、再委託先の名称、再委託する理由、再委託して処理する内容、再委託先において取り扱う個人情報、再委託先における安全性及び信頼性を確保する方策並びに個人情報の取扱状況についての再委託先に対する管理及び監督の方

法を明確にした上で、再委託をする前に、書面により発注者に申請しなければならない。

- 3 前項の承認を得た場合においては、受注者は発注者に対して、再委託先の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。
- 4 受注者は、第2項の承認を得て再委託する場合は、再委託先との契約において、個人情報の取扱状況についての再委託先に対する管理及び監督の方法について具体的に定め、それを遵守するとともに、発注者の求めに応じて、当該管理及び監督の状況を発注者に対して報告しなければならない。
- 5 前項に規定する場合における個人情報の取扱いについては、本特記事項の規定を準用する。

(派遣労働者等の利用時の措置)

第9条 受注者は、この契約による事務を派遣労働者、契約社員その他の正社員以外の労働者に行わせる場合は、当該正社員以外の労働者にこの契約及び本特記事項に基づく一切の義務を遵守させなければならない。

- 2 受注者は、発注者に対して、正社員以外の労働者の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。

(個人情報の管理)

第10条 受注者は、個人情報を保持している間は、次に定めるところにより、当該個人情報の管理を行わなければならない。

- (1) 施錠が可能な保管庫又は施錠若しくは入退室管理が可能な保管室で厳重に個人情報を保管すること。
- (2) 個人情報を管理するための台帳を整備し、個人情報の利用者、保管場所その他の個人情報の取扱いの状況を当該台帳に記録すること。
- (3) 個人情報の紛失、漏えい、改ざん、破損その他の事故（以下「個人情報の漏えい等の事故」という。）を防ぎ、真正性、見読性及び保存性の維持に責任を負うこと。
- (4) 発注者が指定した場所へ持ち出す場合を除き、個人情報を定められた場所から持ち出さないこと。

- (5) 個人情報 を電磁的記録として保管する場合は、当該個人情報 が記録された媒体及びそのバックアップの保管状況並びに記録された情報の正確性について、定期的に点検すること。
- (6) 個人情報 を電磁的記録として持ち出す場合は、暗号化処理又はこれと同等以上の保護措置を施すこと。
- (7) 発注者の指示又は承諾がある場合を除き、個人情報 が記録された資料を複写し、又は複製しないこと。
- (8) 作業場所の変更に伴い、個人情報 を移送する場合は、移送時の体制を明確にすること。
- (9) 作業場所に、私用電子計算組織、私用外部記録媒体その他の私用物を持ち込んで、個人情報 を取り扱う作業を行わせないこと。
- (10) 個人情報 を取り扱う電子計算組織に、個人情報の漏えい等の事故の発生につながるおそれがあるアプリケーションをインストールしないこと。

(収集の制限)

- 第 1 1 条 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報 を収集する場合は、その目的を明確にし、当該事務を処理するために必要な範囲内で、適法かつ公正な方法により収集しなければならない。
- 2 受注者は、前項の規定により個人情報 を収集する場合は、本人から直接収集するものとする。ただし、本人の同意を得た場合又は発注者の承諾がある場合は、この限りでない。

(個人情報の目的外利用及び第三者への提供の禁止)

- 第 1 2 条 受注者は、発注者の指示又は承諾がある場合を除き、個人情報 をこの契約による事務の処理以外の目的で利用し、又は第三者に提供してはならない。

(個人情報の返還又は廃棄)

- 第 1 3 条 受注者は、この契約が終了し、又は契約が解除された場合は、発

注者の指定した方法により、個人情報 を返還し、消去し又は廃棄しなければなら ない。

- 2 受注者は、個人情報 の消去又は廃棄に際し発注者から立会いを求めら れた場合は、これに 応じなければならない。
- 3 受注者は、第 1 項の規定により個人情報 を廃棄する場合は、当該個人 情報が記録された電磁的記録媒体の物理的な破壊その他当該個人情報 を 判読不可能とするのに必要な措置を講じなければならない。
- 4 受注者は、個人情報 の消去又は廃棄を行った後、消去又は廃棄を行っ た日時、担当者名及び消去又は廃棄の内容を記録し、書面により発注者 に対して報告しなければならない。

(定期報告及び緊急時報告)

第 1 4 条 受注者は、発注者から、個人情報 の取扱いの状況について報告を 求められた場合は、直ちに報告しなければならない。

- 2 受注者は、個人情報 の取扱いの状況に関する定期報告及び緊急時におけ る報告の手順を定めなければならない。

(監査及び実地調査)

第 1 5 条 発注者は、個人情報 の取扱いについて、この契約の規定に基づき 必要な措置が講じられているかどうかの検証及び確認をするため、受注者 及び再委託先に対して、監査又は実地調査 (以下「監査等」という。) を 行うことができる。

- 2 発注者は、監査等を行うに当たっては、受注者に対して必要な情報の 提供を求め、又はこの契約による事務の処理に関して必要な指示をする ことができる。
- 3 発注者は、監査等の結果、個人情報 の不適切な取扱いがあった場合は、 受注者に対して改善を要請できるものとする。

(事故発生時等の対応)

第 1 6 条 受注者は、個人情報 の漏えい等の事故が発生し、又は発生するお

それがあることを知ったときは、その個人情報の漏えい等の事故の発生に係る帰責の有無に関わらず、直ちに発注者に対して、当該個人情報の漏えい等の事故の発生状況その他必要な事項を書面により報告し、発注者の指示に従わなければならない。この契約が終了し、又は解除された後も、同様とする。

- 2 受注者は、個人情報の漏えい等の事故が発生した場合に備え、発注者その他の関係者との連絡、証拠保全、被害拡大の防止、復旧及び再発防止の措置を迅速かつ適切に実施するための緊急時対応計画を定めなければならない。
- 3 発注者は、個人情報の漏えい等の事故が発生した場合は、必要に応じて当該個人情報の漏えい等の事故に関する情報を公表することができる。

#### (契約解除)

第17条 発注者は、受注者が本特記事項に定める義務を履行しない場合は、この契約の全部又は一部を解除することができる。

- 2 受注者は、前項の規定による契約の解除により損害を受けた場合において、発注者に対して、その損害の賠償を請求することはできない。

#### (損害賠償)

第18条 受注者の故意又は過失によるものか否かを問わず、受注者が本特記事項の内容に違反し、又は本特記事項に定める義務の履行を怠ったことにより、発注者又は第三者に損害を与えたときは、受注者は、その損害を賠償しなければならない。

(第3条関係)

年 月 日

(宛先) 高松市病院事業管理者

受注者 住 所  
事業者名  
代表者名 印  
電話番号

個人情報 の 取扱い に 係る 作業 責任者 及び 作業 従事者 に 関する 届

(新規 / 変更 ( 年 月 日 ))

に 係る 作業 責任者 及び 作業 従事者 に ついて、次 の  
と おり 届 け ます。

1 作業責任者

所属部署	役 職	氏 名 (変更前)

2 作業従事者\_\_名

所属部署	役 職	氏 名 (変更前)

※ 変更の届出の際は、氏名欄に ( ) を追加し変更前の作業責任者等の氏名を記載してください。

(第4条関係)

年 月 日

(宛先) 高松市病院事業管理者

受注者 住 所  
事業者名  
代表者名 印  
電話番号

個人情報を取扱う場所に関する届

(新規/変更 ( 年 月 日))

に係る作業場所について、次のとおり届けます。

所在地番・建物の名称等 (変更前)	作業の内容 (変更前)

※ 変更の届出の際は、( )を追加し変更前の状況をそれぞれ記載してください。



(第7条関係)

年 月 日

(宛先) 高松市病院事業管理者

受注者 住 所  
事業者名  
代表者名 印  
電話番号

個人情報預り証

に係る個人情報を次のとおり受領いたします。

<p>個人情報の内容 ※媒体名・数量・資料 名・情報の詳細等</p>	
--	--

(第8条関係)

年 月 日

(宛先) 高松市病院事業管理者

受注者 住 所  
事業者名  
代表者名 印  
電話番号

再委託承認申請書

に係る業務の一部を他の事業者へ委託したいので、  
次のとおり申請します。

委託先名	【住所】 【事業者名】 【代表者名】
委託する理由	
委託して処理する内容	
委託先が取り扱う個人情報	
委託先における安全性及び信頼性を確保する対策並びに委託先に対する管理及び監督の方法	

(第13条関係)

年 月 日

(宛先) 高松市病院事業管理者

受注者 住 所  
事業者名  
代表者名 印  
電話番号

個人情報の消去又は廃棄の完了報告書 (消去/廃棄)

に係る個人情報の消去又は廃棄を完了しましたので、次のとおり報告します。

消去又は廃棄の内容	【対象の個人情報】  【内容】
消去又は廃棄を行った日時	
作業担当者名	

(第16条関係)

年 月 日

(宛先) 高松市病院事業管理者

受注者 住 所  
事業者名  
代表者名  
電話番号

印

事故報告書

について、個人情報の漏えい等の事故が（発生しました／発生するおそれがあります）ので、次のとおり報告します。

発生日時	年 月 日 時 分
発生場所	
発生状況	
対象個人情報の内容 及び件数	